

※一部非公開

2022（令和4）年度入学試験問題

（学校推薦型選抜Ⅱ）

小論文

教育学部 学校教育教員養成課程 小学校教育コース
教科教育専攻 社会科教育専修

注 意 事 項

1. 受験番号を解答用紙の所定の欄に記入すること。
2. 解答は、必ず解答用紙に記入すること。
3. 解答用紙の他に、下書き用紙を配付するので、取り違えないよう注意すること。
4. 解答時間は、120分である。
5. 横書き、鉛筆（シャープペンシルを含む）書きにすること。

問題 次の3つの資料を読んで、以下の問いに答えなさい。

資料1. 伊藤亜紗「あふれる『多様性』を疑う『まるごとのあなた』を」
(2019/10/9 朝日新聞夕刊掲載)

非公開

非公開

資料 2. ダイアン・J・グッドマン著, 出口真紀子監訳, 田辺希久子訳, 『真のダイバーシティをめざして — 特権に無自覚なマジョリティのための社会的公正教育』, ぎょうせい, 2017年, 5~11 ページ, 抜粋・一部改変)

非公開

非公開

非公開

資料 3. 「聞こえはいいかもしれないけど、実はすごく尊厳を傷つけている言動なんだよ」
下地ローレンス吉孝, 『「ハーフ」ってなんだろう—あなたと考えたいイメージと現実』, 平凡社, 2021年, 173~175 ページ, 抜粋・一部改変)

非公開

非公開

- 問 1. 資料の著者が下線部で述べている「本当の多様性」とは何か、日本とアメリカの社会状況を踏まえて説明しなさい。(400字程度)
- 問 2. 資料 2 の下線部で「しかし残念ながら、ダイバーシティに向けた活動はたいていここで終わってしまう」と著者が考える理由は何か。「社会的公正」「特権集団」という言葉を用いて説明しなさい。(600字程度)
- 問 3. 資料 3 を読んで、あんなさんはなぜ苦しい体験をせざるを得なかったのかを考察し、彼女の尊厳が保たれるにはどのような対応が必要であったか、資料 1 や資料 2 の論点と関連付けながら、あなたの見解を述べなさい。(800字程度)

2022（令和4）年度入学試験問題

（学校推薦型選抜Ⅱ）

小論文

教育学部 学校教育教員養成課程 小学校教育コース
教科教育専攻 社会科教育専修

出題の意図

この小論文は、琉球大学のアドミッション・ポリシーに基づき、教育学部・学校教育教員養成課程が求める、将来教師として教育に従事するために必要な教育の理念と実践を広く深く学ぶ意識と資質について評価するものである。すなわち、資料（社会科学的な内容）に対して、その内容を正確に読解し、そこから得られた認識を基に設問の趣旨を踏まえて合理的に考察し、それを的確に論述する構想力と表現力について、問うものである。